

平成25年度 四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会
第1回橋梁部会での質問に対する回答について

第1回橋梁部会における傍聴者の方々からのご質問についてお答えします。

○質問－1

環境部会で議論されて注目すべきことが「ルイスハンミョウ」1点になったようになっているのは何故ですか。昆虫の専門家も入っていただくべきではないですか。

◆回答－1

吉野川渡河部橋梁は、主に昆虫類が生息している河口干潟などの潮上帯ではなく、潮下帯部分を横過するため、昆虫類の生息環境への直接的影響が想定されないものと考えております。

ただし、ルイスハンミョウについては、第1回環境部会において検討した道路構造検討方針の中に「ルイスハンミョウの回廊に配慮すること」が示されたことから、この対応について今回報告させていただいたものです。

○質問－2

9/13の環境部会の議論をうけて、本日NEXCOからは「渡河橋ルートには、生物多様性ホットスポット的な環境の価値はない」と発言されたのですが、NEXCOとして、そういう評価をされたということはとても残念です。環境部会にこのことをフィードバックされますか？

◆回答－2

吉野川の河口周辺は、豊かな自然を備えた水辺空間や多種多様な生息・生育するなど、環境にとって重要な空間と認識していますが、橋脚位置の決定にあたって特定の環境の価値が卓越する場所は見いだせないものと考えております。

また、これらの環境の価値に関する項目は、第2回環境部会においてもご報告いたします。

第1回橋梁部会では傍聴者の方々から意見・要望を頂きました。

○意見・要望－1

河口渡河橋浅海データ(断面)をカラー版で公開してください。

◆回答－1

渡河部周辺の地盤高データは、第1回環境部会の説明資料と参考資料の中に記載しております。カラー版の資料については、西日本高速道路株式会社ホームページに掲載していますので、ご確認ください。(http://corp.w-nexco.co.jp/newly/h25/0913/)

○意見・要望－2

フジノハナガイも注目すべきだと思います。

◆回答－2

環境省レッドリストにおいて準絶滅危惧種とされるフジノハナガイ等は平成25年6月に実施した底生生物調査で生息を確認しており、今後も委員会からの指導や助言を得ながら事業を進めていきたいと考えております。

○意見・要望－3

本日の議事録は作成し、公開し、環境部会にも公開してください。

◆回答－3

検討会、各部会の結果については、議事概要を西日本高速道路株式会社ホームページにて公開しております。(http://corp.w-nexco.co.jp/activity/const_bus/progress/individual/14/#yoshinogawa)

○意見・要望－4

今日の会は、2時間延々と事業者側の説明がほとんどでした。おいそがしい専門家の先生をせっかく招へいたのに、議論する時間がほとんどありません。何か儀式的な会になっている気がします。今日は説明会だったのですか？

○意見・要望－5

第2案というコンサルタント側が示した案が決まるとしたら、どこで議論していますか？

◆回答－4・5

本部会では、事務局から提示した橋梁形式案について、各委員から各専門的知見に基づく指導や助言を頂いたものと考えております。

○質問・要望－6

前回環境部会の議事録は公開されていますか。公開されているのならば、公開してください。

◆回答－6

西日本高速道路株式会社ホームページにて公開しておりますので、ご確認ください。
(http://corp.w-nexco.co.jp/newly/h25/0913/)

○質問・要望－7

事業者がすべて事業案の評価までしてしまっていますが、専門家の意見はいったいどこでかかれ、反映されるのでしょうか？反映されたのでしょうか？

◆回答－7

本部会では事務局として示した橋梁案に対し、各委員の専門的な立場から御意見を頂きましたので、今後の橋梁計画に反映していきたいと考えております。

○意見・要望－8

8月の委員会では、委員会を開催する前に必ず前もって資料やデータを委員にみせてほしいと依頼されていたと思います。今回の会の前には、委員の先生に資料をみせて、前もって説明されて

いたのですか？今日いきなり資料をおみせしたのであれば、せつかく議論を深める場をもうけているのにとってももったいない気がします。

◆回答－８

本部会で事務局が提示した各資料は、事前に各委員に提示しております。
